研究課題名	腸骨動脈閉塞性病変に対するステントグラフト (VIABAHN VBX)
	の長期遠隔成績の多施設共同後ろ向き研究
	SWEET-POTATO (EffectivenesS of Endovascular
	Treatment With VIABAHN VBX for Iliac occlusivE LEsion
	during long-Term period; A RetrosPective, Multi-Center
	Study Of PaTeNcy And Clinical OuTcOmes in Chugoku
	Region) study
研究期間	実施許可日 ~ 2029年12月31日
研究の対象	2018 年 1 月~2020 年 12 月の間に広島大学病院心臓血管外科
	または共同研究機関で大動脈腸骨動脈閉塞性病変に対して
	Viabahn VBX またはベアナイチノールステントによる治療を受
	けられた方
研究の目的・方法	本研究の目的は、下肢閉塞性動脈硬化症の大動脈腸骨動脈領域病変
	に対するステントグラフトの治療成績を把握し、その長期の有効性
	と安全性を調査し評価することにあります。
	末梢動脈疾患(PAD)に対する血管内治療が広く臨床で行われるよ
	うになっています。大動脈腸骨動脈領域において、ベアナイチノー
	ルステント留置後の再閉塞、重症石灰化病変、大動脈閉塞性疾患な
	どの複雑な病変の場合、治療リスクが高くなります。 最新のガイド
	ラインでは、大動脈分岐部や総腸骨動脈の石灰化病変などの複雑な
	病変には、ステントグラフトを使用することが強く推奨されていま
	す。日本では、2019年2月から、VBX ステントグラフトが一般
	販売開始となり、販売から5年経過しており、VBX ステントグラ
	フトの良好な成績が報告されています。しかし、欧米と日本でほぼ
	同時に発売されたため、遠隔期のデータは少ないです。そこで、日
	本での VBX ステントグラフトの長期成績の検討を行うため、中国
	地方の血管外科医が行っている症例を集積し、より多くの症例数で
	VBX ステントグラフトの長期成績を検討します。
研究に用いる試料・	情報:年齢、性別、病歴、画像検査結果、カテーテル検査所見、術
情報の種類	後情報、遠隔期情報等
	情報の管理責任者:広島大学大学院医系科学研究科 外科学
	教授 髙橋 信也
外部への試料・情報	パスワードロック設定を行ったエクセル形式のデータを、共同研究
の提供	施設より広島大学に集積、解析いたします。一次解析のため共同研
- 37 - 17 - 1	究機関にデータの提供を行いますが、パスワードロックを使用し、
	特定の関係者以外がアクセスできない状態でメールを用いて行い
	ます。データは広島大学病院および共同研究機関で共有し、解析を

	行います。
利用または提供を	2025年6月2日(実施許可日以降)※実施許可後に記入)
開始する予定日	
個人情報の保護	情報を提供する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別
	できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか
	分からないよう加工した上で提供します。個人と連結させるための
	対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	研究代表者
	広島大学大学院医系科学研究科 外科学 教授 髙橋 信也
	本院の研究代表者
	広島大学大学院医系科学研究科 外科学 教授 髙橋 信也
	研究機関の長
	広島大学理事 田中純子
	共同研究機関
	医療法人あかね会土谷総合病院・心臓血管外科
	医長 前田和樹
	広島県厚生農業協同組合連合会広島総合病院 心臓血管外科
	主任部長、小林平
	島根県立中央病院 心臓血管外科
	部長上平聡
	独立行政法人国立病院機構東広島医療センター 心臓血管外科
	江村尚悟
	山口大学大学院器官病態外科学
	助教》原田剛佑
	山口県立総合医療センター 外科
	部長 池田 宜孝
	川崎医科大学 心臓血管外科
	医長 乗田憲明
	川崎医科大総合医療センター 外科
7.04	医長 磯田竜太郎
その他	
研究への利用を辞	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしく
退する場合の連絡	はその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませ
先・お問合せ先 	んので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による
	不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果

が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。 なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。

また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

広島大学大学院医系科学研究科外科学 髙橋 信也

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

TEL: 082-257-5215 FAX: 082-257-5219